

# 平成29年度第3回 今金町地域交通協議会 議事要旨

日 時：平成30年3月14日（水） 午後1時30分～午後2時30分

場 所：今金消防署 2階会議室

出席委員：外崎会長、辻副会長、藤川監事、加藤監事、杉澤委員、東野委員、村本委員、鈴木委員、水野（美）委員、西川委員（金岩氏、小間氏同席）、松本委員（岸田氏同席）、

欠席委員：田中委員、中野委員、水野（勝）委員

町・事務局：まちづくり推進課 寺崎課長、早坂補佐、植村主事、平尾主事補

## 1. 会長あいさつ

今金町地域公共交通確保維持改善協議会会長（町長） 外崎 秀人

年度末のご多忙な時期にご参集いただきありがとうございます。

今金町の公共交通に関しては、まだまだ課題が多く見直しを含めて今できることを考え協議していただきたいと思えます。これまでも協議いただいた、市街地における足の確保については東ハイヤー、函館バスとの連携が不可欠となります。

今回は原案をもとに、協議を進めてまいりたいと思えますのでよろしく願いいたします。

## 2. 報 告

### 報告第1号 予約バス「ルンるん号」の運行状況及び時刻表について

- ◆平成29年度デマンドバス利用者数（延べ人数）は、八東・白石地区1,644人、金原・豊田地区496人、日進地区27人、田代・稲穂地区545人で、金原・豊田地区は昨年度までと比較して利用が大きく減少傾向でありましたが、12月以降は複数名でのご利用が多く、実績が昨年度並みに戻ってきております。日進地区及び田代・稲穂地区はおおむね昨年度並み、八東・白石地区は引き続き減少傾向が続いているため、各地区に出向いてのPRや広報周知などにより、利用者の増加を目指してまいります。
- ◆平成30年度の時刻表について、4月よりFAXでの受付を開始することから、新たにFAX番号を追記しております。また、FAX予約用の様式を作成しましたので、時刻表とともに各地区へ配布いたします。

## 報告第2号 平成29年度高齢者交通料金助成事業の実施について

- ◆2月末時点の実績は、助成券申請者数が245人、バスカードの売り上げ枚数が1,173枚で、対象者2,144人に対し約11%の申請率です。
- ◆本事業については、当初平成28年度までとしておりましたが、カードの在庫が残っていたことなどから、平成29年度も1年間延長実施してきたところです。快速瀬棚号へ利用拡大を図ったことで申請者も若干増加しておりましたが、3月末をもって函館バスさんでのバスカードの販売が終了することから、本事業についても今年度で終了することとしております。これまで購入していただいたバスカードについては、平成32年(2020年)3月末まで(2年間)利用できるため、その旨周知してまいります。

### 3. 議 事

#### 議案第1号 市街地におけるデマンドバス運行に向けた実証調査の実施(案)について

- ◆現在4地区でデマンドバスを導入し、交通空白地域の解消を図ってまいりましたが、市街地内の交通の確保も以前課題となっているところです。その対策として、市街地でのデマンドバス運行を検討し市街地の実態やニーズを把握するため、平成30年度中に実証調査運行を実施したく、提案いたします。

【実施期間】 1回目：平成30年9月1日～9月30日

2回目：平成31年2月1日～2月28日

【対象地区】 市街地17町内会及びトマンケシ自治会の一部の範囲

- 【運行方法】
- ・月曜日から土曜日まで毎日運行、祝日は運休
  - ・完全予約制、予約がない便は運行しない
  - ・予約状況により乗合方式とするため、多少時間のずれが生じる
  - ・各便の時間設定については、運行事業者の実態を踏まえながら調整する

#### (村本委員)

来年度からAコープで配送料が500円へと引き上げになるため、このデマンドバスを利用して買い物などに出かけてもらえると良いのではないかと。

#### (杉澤委員)

補助上の問題ですが、現行の「ルンるん号」と市街地のデマンドバスは切り離さずに運行する形を考えていただきたい。

**(事務局)**

現行の各地区から市街地までの運行を行い、終了後に市街地内の運行を行う形を想定しております。

**(松本委員)**

現在デマンドバスの利用者含め対象者自体が減少しています。そのため人口の多い地域を対象とした運行も必要だと感じているところです。しかし、学校授業などでバスが使えない場合もあるため、その場合には北檜山にあるバスを使用するといった対応も考えております。

また、FAXでの申し込みは電話番号や住所など個人情報の取り扱いを行うため情報管理の徹底を行いたいと思います。

**(藤川委員)**

実際に市街地に住む高齢者から、市街地内での移動手段がなく困っていたとよく耳にします。そのため運行が始まれば大変助かると思います。

**(辻副会長)**

現在市街地での交通手段がなく引きこもり状態となっている高齢者もいます。引きこもりの状態が続くと新たな問題が出てくるため、デマンドバスを利用して外出するよう呼びかけを行っていきたいと考えています。今回の市街地でのデマンドバス含め地域交通については期待のかかる事業だと思うので、様々な方策を考えさらに協議していきたいと思います。

**(東野委員)**

実際に運行していく中で、課題や改善点などが出てくると思うので、試験的な運行をしながらさらなる改善を行っていければ良いと思います。

**(鈴木委員)**

老人クラブなどへの使い方の説明も行っていただきたいです。

**(事務局)**

今後協議がまとまり次第、各老人クラブへ出向いて説明を行いたいと考えております。

**(水野委員)**

先ほど、FAXでの申し込みを開始するという話がありましたが、今まで通り電話での申し込みは可能でしょうか。

**(事務局)**

FAXでの申し込みを可能にしたのは、団体での申し込みや耳が聞こえにくい方のためなので、今まで通り電話での申し込みも可能となります。

## 議案第2号 平成30年度の事業計画（案）について

4月	予約バス「ルンるん号」の運行に関する説明会（各老人クラブ等）
5～6月	第1回今金町地域公共交通確保維持改善協議会 開催
7～8月	第2回今金町地域公共交通確保維持改善協議会 開催
9月	市街地における実証調査運行の実施（1回目）
12～1月	第3回今金町地域公共交通確保維持改善協議会 開催
2月	市街地における実証調査運行の実施（2回目）
3月	第4回今金町地域公共交通確保維持改善協議会 開催

※市街地デマンドバスの本格運行開始は平成31年10月を想定

◆市街地での実証調査の実施にあたり、協議会の開催が今年度に比べ1回多くなります。早めの日程調整のもとご案内しますので、ご協力をお願いいたします。

議案第1号、議案第2号については、議案及び上記の内容で承認いただきました。

以上